



鹿児島県看護協会広報誌

看護かごしま

Vol.
195
2024 Spring

Nursing Kagoshima

Photo: 吉野公園
(撮影者: 広報委員)



Photo: 精矛神社 (始良市加治木町)
島津義弘公を祀っており、
2018年大河ドラマ「西郷どん」のロケ地にもなった。
(撮影者: 広報委員)

Contents

- ◆ 会長挨拶..... 2
- ◆ 令和6年度 通常総会について..... 3
- ◆ 実習指導者講習会を終えて.....17
- ◆ 「働き続けられる職場環境について考える」
意見交換会をしました.....18
- ◆ 2024年「看護の日・看護週間」事業
5月14日(火)にPRバスが走ります!.....19
- ◆ イオンモール鹿児島におけるイベント開催.....19
- ◆ 地区だより.....20
- ◆ ナースセンターだより.....21
- ◆ 理事会報告.....24

令和5年度会員数

保健師	462人
助産師	391人
看護師	10,971人
准看護師	435人
合計	12,259人

(令和6年3月31日現在)



広報委員会キャラクター
「ニャン護師」



<https://k-kango.jp>

会長挨拶



公益社団法人鹿児島県看護協会 会長 八田 冷子

会員の皆様におかれましては、それぞれに新たなスタートを切っておられることと拝察いたします。

真新しい帽子と大きなランドセルの新1年生の微笑ましい姿を見るにつけ、昨年度受託した医療的ケア児等支援センターにおいて、子どもたちの入園・入学に向け、さらに相談・支援に力を入れていかなければとの思いを強くしております。

日ごろより看護協会の活動に対し、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今年元旦に発生しました能登半島地震から4か月が経過しましたが、被災地の復興にはまだまだ時間を要する状況にあり、改めて犠牲となられた方々のご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆様が一日も早く日常を取り戻される事を心より祈念申し上げます。

さて、30年ぶりに改定された「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本的な指針」が昨年10月に告示されました。今回の改定は、看護職を取り巻く状況が大きく変化の中で、看護職の役割の重要性が明確となり、看護職確保を政策的に推進することの必要性が認識された結果だと考えます。

このような中、令和5年度においては、医療的ケア児等支援センターの9月開設をはじめ、かごしま国体等の救護活動への看護職の配置・調整、災害支援ナース養成研修や外来における在宅療養支援能力向上研修などに取り組んだところです。

また、この5月に、当協会のホームページを、閲覧者に、親しみやすく、使いやすいように全面的にリニューアルいたしました。トップページには、今回も会館のシンボルである1階壁面のレリーフ「太陽を中心に生命の喜びを現わす雲上の看護婦像」を表示するようにしました。

築43年になる本会館は、これまで多くの看護職員がここを拠点に質の向上を図り、また再就業促進など看護職員の確保の場として大きな力を発揮してまいりました。将来を見据えて、専門職能団体として看護職に期待されている役割を発揮できるよう、活動の基盤となる会館を次世代につなぎ残すことが私たちの役割だと考えており、コロナ禍で先送りせざるを得なかった会館に関する議論を本格化することとしております。

令和6年度事業におきましては、これまで同様、4つの重点事業と基盤強化事業（9ページ参照）に取り組んでまいります。特に新規事業としては、看護職の生涯学習支援体制の構築、看護補助者の確保定着、PRバス運行による看護の魅力発信等に取り組む予定です。6月の通常総会で会員の皆様の承認をいただけますよう説明責任を果たしてまいります。

今後とも、看護職がやりがいをもって、安心して働き続けることができるよう、職場環境づくりや処遇改善、生涯学習支援等に努めてまいりますので、会員はじめ看護職の皆様、並びに県民の皆様、変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年4月吉日

第一号議案 令和5年度収支決算報告及び監査報告の件

令和5年度決算については、監事の監査を受けたうえで理事会（5月17日）の承認を経て、令和6年度通常総会（6月1日）に議案として提出します。（資料は当日会場で配布）

なお、理事会の承認を受けた後、決算の概要をホームページに掲載します。

第二号議案 公益社団法人鹿児島県看護協会名誉会員の推薦（案）

本会定款第5条第1項3号において、名誉会員は、看護事業に顕著な功績のあった保健師、助産師、看護師又は准看護師であって理事会が推薦し、本人の承諾を得て総会において承認されたものとなっている。本人の了承が得られた次の4名を本会名誉会員として推薦する。

推薦者は次のとおり

●大迫 敏（おおさこ とし）（89歳）

（推薦理由）

昭和32年から3年間、小学校の養護教諭として勤務し、27年間のブランクの後、50歳で鹿児島市医師会病院に再就職し4年間勤務された。その後、本協会職員として14年間勤務され、主にナースセンターにおける看護職の就業相談や再就業支援セミナーの開催等看護師確保に尽力された。昭和63年から平成22年の77歳までの22年間、看護協会会員として看護協会活動を支援された。

●川口 ひろみ（かわぐち ひろみ）（81歳）

（推薦理由）

昭和39年に国立福岡中央病院で2年9ヶ月勤務後、地元である大口市（現伊佐市）に帰省し、整形外科松元病院に平成27年まで41年8ヶ月勤務された。その間36歳で総師長となり37年6ヶ月看護管理者として、過疎地域の地域医療や看護の質向上に努められた。

76歳まで43年間看護協会会員であり、地区長、財政委員会委員、監事を務められるとともに、現在も、地域の看護職へ会員加入について勧奨されるなど当協会の運営に協力されている。また、平成17年から5年間、県看護連盟会長職として看護政策実現のために尽力された。

●江藤 静子（えとう しずこ）（80歳）

（推薦理由）

昭和40年から52年までの12年間、宮崎県内病院に勤務後、鹿児島市内にある高木耳鼻咽喉科の開業時から80歳までの45年間従事された。外来看護師として受診される患者に寄り添い、長年にわたり在宅の療養支援に取り組まれた。

昭和59年から現在まで看護協会会員であり、令和2年度までの6年間パワフル age 委員会委員として研修会や交流会などの企画・運営に携わるとともに、会員加入勧奨に努めるなど当協会の運営に寄与されている。

●溝添 潔子（みぞぞえ きよこ）（80歳）

（推薦理由）

昭和40年国立療養所霧島病院に入職されてから、県内各地の国立病院に38年間勤務された。長年の臨床現場で地域医療に貢献された後、訪問看護ステーションかごしまに訪問看護師として10年4ヶ月勤務され、患者・家族の在宅療養支援に尽力された。

昭和58年から現在までの32年間、看護協会会員として協会の活動に協力し看護の質向上に尽力された。

第三号議案 令和6年度改選役員及び推薦委員の選出（案）

（理由）

役員・推薦委員の任期終了により、定款及び定款施行細則に基づき、役員・推薦委員の選出を求める。

令和6年度 役員候補者					
役職名		定数	改選	氏名	現・新
会長		1	1	八田 冷子	現
副会長		1	1	谷川 智子	現
副会長		1	1	渡邊 和代	現
専務理事		1	1	宮園 君子	新
常任理事		1	1	林 恵子	現
助産師職能理事		1	1	潟山 勝美	現
看護師職能理事Ⅰ		1	1	原田 昌子	新
准看護師理事		1	1	徳永 博子	現
		7	5		
地区理事	鹿児島地区理事	1	1	福島 悦子	新
	南薩地区理事	1	1	野田 健一郎	新
	出水地区理事	1	1	妙園 和代	新
	始良伊佐地区	1	1	國生 道代	新
	大隅地区理事	1	1	片田 淑子	新

令和6年度 推薦委員候補者		
職能名	氏名	現・新
保健師	安崎 真紀	新
助産師	野邊 祐代	現
看護師	松下 順子	新
	新井田 香	新
	近間 眞由美	新
	丸目 芳美	新
	中川 のぞ美	新

令和6年度 役員候補者				
候補者紹介	候補者名	所属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
会長	八田 冷子	公益社団法人鹿児島県看護協会	会長 2年間 保健師職能理事 2年間 会館整備に関する委員 2年間 保健師職能委員 2年間	この度、会長職2期目の推薦を受けました。コロナ禍以降看護職不足に拍車がかかり会員確保も厳しい中、会館建替えも喫緊の課題です。日看協と連携し、地区支部・会員の皆様と共に看護の明るい未来を目指します。
副会長	谷川 智子	医療法人クオラ クオラリハビリテーション病院	川薩地区理事 6年間 卒後研修に向けての検討委員 2年間 認定看護管理者教育運営委員 6年間 学術集会準備委員 看護師職能理事Ⅰ 3年間	この度、副会長の推薦を受けました。会員の皆様が看護の力を十二分に発揮するためには、解決すべき課題が山積しておりますが、皆様と共に考え、取り組んでまいりたい存じます。どうぞご協力宜しくお願い申し上げます。
副会長	渡邊 和代	公益社団法人鹿児島県看護協会	副会長 2年間 保健師職能委員 2年間 川薩地区支部公益委員 2年間	この度、副会長（2期目）の推薦を受けました。感染症対応や災害支援など看護の力があらゆる場面で必要とされる中、看護職がより専門性を発揮しながら活躍できるよう微力ながら取り組んでまいります。
専務理事	宮園 君子	（前）大隅地域振興局保健福祉 環境部 鹿屋保健所	保健師職能委員 2年間	この度、専務理事にご推挙いただきました。医療や介護、行政等 様々な現場に勤務されている会員の皆様と共に、「看護職が繋がり、県民の健康を支える」看護協会活動に、邁進して参ります。よろしくお願いたします。
常任理事	林 恵子	公益社団法人鹿児島県看護協会	副会長 1年間 常任理事 3年間 鹿児島地区教育委員 2年間 認定看護管理者教育運営委員 5年間	3期目の推薦を受けました。看護職ひとり一人が、生涯にわたり活躍し続けるようキャリア形成の支援を行います。また、当協会の運営・組織強化にも取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いたします。
助産師職能理事	潟山 勝美	鹿児島市立病院	助産師職能理事 4年間	この度、助産師職能理事の推薦を受けました。第8次医療計画に「アドバンス助産師を含む専門性の高い助産師の活用」が施策として記載されました。周産期医療を支える質の高い助産師の育成支援に務めてまいります。
看護師職能理事Ⅰ	原田 昌子	J 鹿児島県厚生連病院	看護師職能委員Ⅰ 2年間	この度、看護師職能理事Ⅰの推薦を受けました。看護職の意見を繋ぎ、看護活動がより発展するよう、職能間の連携を図りながら取り組みます。初めての経験で不安が大きいです。役割が果たせるよう努力して参ります。

令和6年度 役員候補者				
候補者紹介	候補者名	所属	協会活動歴	協会活動に対する抱負
准看護師理事	徳永博子	学校法人南学園 鹿児島医療福祉専門学校	准看護師理事 2年間	この度、准看護師理事として2年目となりますが、まだまだ未熟ですので皆様のご指導、ご協力を頂きながら役割を果たせるように務めて参りますのでよろしくお願い致します。
鹿児島地区理事	福島悦子	鹿児島大学病院	規約委員会委員 2年間 教育委員会委員 2年間	この度、鹿児島地区理事の推薦を受けました。慣れない中、不安も大きいですが、会員の皆様のご指導・ご協力を頂きながら役割を果たせるよう務めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。
南薩地区理事	野田健一郎	いちき串木野医師会立脳神経外科センター	南薩地区副地区長 4年間	この度、南薩地区理事の推薦を受けました。初めてのことで至らぬ点があると思いますが、皆様のご協力を頂きながら役割を果たせるように務めて参ります。よろしくお祈りいたします。
出水地区理事	妙圓園和代	出水総合医療センター	出水地区第1副地区長 2年間	この度、出水地区理事の推薦を受けました。経験不足でもあり不安もありますが、第1副地区長としての経験を活かして出水地区の活性化に向けて活動していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。
始良伊佐地区	國生道代	独立行政法人国立病院機構 南九州病院	始良伊佐地区評議員 2年間 南薩地区評議員・副地区長・地区長 計6年間 南薩地区医療安全ネットワーク委員長 2年間	この度、始良伊佐地区理事の推薦を受けました。これまでの地区活動を継続できるよう、会員の皆様のご指導・ご協力を頂きながら、役割を果たせるよう務めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。
大隅地区理事	片田淑子	医療法人徳洲会 大隅鹿屋病院	大隅地区第一副地区長 1年間 大隅地区医療安全ネットワーク 5年間	この度、大隅地区理事の推薦を受けました。初めての経験で不安はありますが、皆様の御指導を頂きながら、役割を果たせるように務めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。
推薦委員 (保健師)	安崎真紀	始良・伊佐地域振興局 保健福祉環境部 大口支所	公益委員 2年間	この度は大変貴重な機会を頂きました。皆様のご指導・ご協力をいただきながら役割を果たせるよう努力して参ります。よろしくお願い致します。
推薦委員 (助産師)	野邊祐代	医療法人光智会 のほり病院	助産師職能委員 2年間 推薦委員 2年間	2年目となります。まだまだ未熟ですが、皆様のご指導・ご協力を頂きながら委員としての役割を果たせるよう務めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。
推薦委員 (看護師)	松下順子	医療法人慈和会 大口病院	始良伊佐地区地域ケアサービス委員 4年間	この度は大変貴重な機会をいただきました。初めての経験で不安はありますが、皆さまのご指導を頂きながら、役割を果たせるよう努力いたします。どうぞよろしくお願い致します。
	新井田香	公益社団法人 出水郡医師会広域医療センター	出水地区理事 2年間 出水地区副地区長 2年間	この度、推薦委員として貴重な機会を頂きありがとうございます。未熟ではありますが、この役割が果たせよう取り組みたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。
	近間真由美	医療法人社団春陽会 春陽会中央病院	大隅地区理事 2年間 大隅地区教育委員 9年間 大隅地区評議員 6年間	貴重な機会をいただきましたことに感謝をし、皆様のご協力を得ながら、委員としての役割が果たせるよう努力して参ります。よろしくお願い致します。
	丸目芳美	独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター	なし	この度は、大変貴重な機会を頂きました。皆様のご指導・ご協力を頂きながら、委員としての役割が果たせるよう務めて参ります。どうぞよろしくお願い致します。
	中川のぞ美	J A鹿児島厚生連病院	看護師職能委員 2年間	この度は、大変貴重な機会を頂きありがとうございます。皆様のご指導、ご協力をいただきながら役割を果たせるよう務めて参りますのでよろしくお願い致します。

第四号議案 令和7年度日本看護協会代議員及び予備代議員の選出（案）

日本看護協会定款並びに定款細則では、都道府県看護協会に委託して、代議員及び予備代議員の選出をすることとなっている。

日本看護協会の代議員数は750名であり、都道府県ごとに正会員数に応じた割合の代議員を選出することになっており、鹿児島県看護協会の定数は12人であるので、代議員12人と予備代議員12人の選出について提案する。

なお、選出された者は、令和7年度日本看護協会通常総会に出席し、鹿児島県看護協会選出の代議員及び予備代議員（代議員が欠席する場合に出席）として議決権を行使するものである。

令和7年度 代議員候補者				
	地区名等	氏名	職種	施設名
1	保健師	竹ノ内 裕美子	保健師	鹿児島市役所人事課
2	助産師	湯山 勝美	助産師	鹿児島市立病院
3	看護師	原田 昌子	看護師	JA鹿児島厚生連病院
4	看護師	尾堂 将志	看護師	医療法人明輝会 よしの訪問看護ステーション
5	准看護師	徳永 博子	准看護師	鹿児島医療福祉専門学校
6	鹿児島	中山 貴大	看護師	公益社団法人鹿児島共済会 南風病院
7	南薩	的場 武徳	看護師	いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
8	川薩	田口 弥生	看護師	川内市医師会立市民病院
9	出水	山口 幸恵	看護師	公益社団法人出水郡医師会立第二病院
10	始良伊佐	久永 真由美	看護師	独立行政法人国立病院機構 南九州病院
11	大隅	上村 秋人	看護師	医療法人愛誠会 昭南病院
12	大島	羽月 久実	看護師	鹿児島県立大島病院

令和7年度 予備代議員候補者				
	地区名等	氏名	職種	施設名
1	保健師	住吉 真希	保健師	南薩地域振興局保健福祉環境部 加世田保健所
2	助産師	山ヶ城 ゆき恵	助産師	鹿屋市役所 子育て支援課
3	看護師	堀口 三枝	看護師	鹿児島医療生活協同組合 国分生協病院
4	看護師	浜辺 恵里香	看護師	公益財団法人慈愛会 今村総合病院
5	准看護師	上潟口 由美	准看護師	JA鹿児島厚生連病院
6	鹿児島	川口 みゆき	准看護師	公益社団法人昭和会 いまきいれ総合病院
7	南薩	草野 祥子	看護師	鹿児島県立薩南病院
8	川薩	中村 新	看護師	公益社団法人薩摩郡医師会 薩摩郡医師会病院
9	出水	中村 元和	看護師	出水総合医療センター
10	始良伊佐	秋元 照美	看護師	鹿児島県立北薩病院
11	大隅	二川 梨佳	保健師	医療法人愛誠会 昭南病院
12	大島	藤山 レイ	助産師	医療法人徳洲会 名瀬徳洲会病院

令和6年度 選挙管理委員（議長の任命）

選挙管理委員会は、定款施行細則第25条により設置されており、選挙及び選挙管理委員会に関する規程第5条により、11人をもって組織し、各地区長が推薦し、議長が任命することとなっている。任務は、同規程第7条により、選挙に関する公示、立候補又は候補者届出の受理、立候補者及び推薦候補者の公示、投票及び開票の管理等である。

なお、これらの業務を円滑に行うため、任期は、令和6年6月2日（総会の翌日）から令和7年度総会の当日までとする。

令和6年度 選挙管理委員名簿			
	地区名等	氏名	施設名
1	鹿児島	富山 奈央	谷山生協クリニック
2		重留 真里子	鯨島病院
3		尾堂 将志	よしの訪問看護ステーション
4	南薩	内野 郁世	鹿児島県立薩南病院
5	川薩	中村 新	公益社団法人薩摩郡医師会 薩摩郡医師会病院
6	出水	多賀 真弓	出水郡医師会広域医療センター
7	始良伊佐	東迫 誠	介護老人保健施設 はやひと
8		藤井 みゆき	加治木温泉病院
9	大隅	小脇 孝一	医療法人秋津会 徳田脳神経外科病院
10		川村 志乃	垂水市立医療センター垂水中央病院
11	大島	濱田 靖乃	公益社団法人大島郡医師会 大島郡医師会病院

令和5年度 事業報告

<重点事業>

1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進
2. 地域における健康危機管理体制の強化
3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進

<基盤強化事業>

1. 組織強化に向けた会員サービスの強化と会員増
2. 地区支部活動の推進

※令和5年度におけるトピックス及び主な新規の取り組み

●トピックス

1. 医療的ケア児等支援センターの開設
2. かがしま国体及びかがしま大会、全国高等学校総合文化祭等の救護活動への看護職派遣
3. 災害支援ナースの新しい仕組みに向けた養成研修の実施及び活動体制の周知・整備
4. 今村節子先生フローレンス・ナイチンゲール記章受賞及び受賞記念披露会の開催
5. 外来における在宅療養支援能力向上のための研修会の開催
6. 県看護協会建設準備委員会開催

●主な新規の取組

1. 医療的ケア児支援の体制の推進
2. 特別国民体育大会（かがしま国体）及び全国障害者スポーツ大会（かがしま大会）の救護活動の派遣調整
3. 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）の活動体制等の整備
4. 訪問看護供給体制総合支援事業の受託
5. 令和6年度専任教員養成講習会に向けた検討
6. 新型コロナウイルス感染症5類移行後の感染対策・支援の構築

令和6年度鹿児島県看護協会重点事業について

「看護師等の確保を促進するための措置に関する基本指針」が30年ぶりに改訂告示（令和5年10月）され、看護界は大きな節目を迎えております。基本指針の前文には2040年に向け、現役世代が急減する中で、増大し、多様化する看護ニーズに対応できるよう、中長期的視点に立ち、看護職の「養成」「処遇の改善」「資質の向上」「就業の促進」等について関係者が一体となり総合的にすすめる事が明記されております。本会と致しまして、指針に基づき職能団体の役割を果たせるよう努めてまいりたいと考えております。

令和6年度もこれまでの重点事業を継続し、地区支部や関係団体との連携のもと、魅力ある協会活動・事業を推進し、見える化に努めますので、会員の皆様のご理解ご協力の程よろしく申し上げます。

令和6年度重点事業

1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進

- 1) 看護提供体制の構築
- 2) 地域における健康・療養支援体制の強化
- 3) 母子包括支援体制強化
- 4) 地域における看護職の確保と活躍推進
- 5) 看護におけるDXの現状・課題の把握

2. 地域における健康危機管理体制の強化

- 1) 感染症拡大及び災害発生時における看護提供体制の整備
- 2) 本会BCPの具体化

3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進

- 1) ナースセンターの機能強化
- 2) 就業継続が可能な看護職の働き方改革の普及・推進
- 3) 労働環境改善の取組推進
- 4) 看護補助者の確保・定着に向けた検討、看護職員との協働の推進

4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進

- 1) 看護基礎教育・新人教育体制の整備
- 2) 専任看護教員の育成・支援
- 3) 特定行為等に係る研修制度の活用推進
- 4) 資格認定制度（専門看護師・認定看護師・認定看護管理者）認定者等の活動支援
- 5) 看護職の生涯学習支援体制の構築

《基盤強化事業》

1. 基盤強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着の推進

- 1) 会員加入・継続の促進
- 2) 研修管理システムの推進
- 3) 会員情報管理システムの広報及びシステム管理体制の強化

2. 地区支部活動の推進

- 1) 地区看護管理者間のネットワーク強化
- 2) 地区支部間の連携強化

3. 政策推進のための組織力強化

- 1) 計画的な職員確保・育成
- 2) 看護連盟・教育協議会との連携
- 3) 日本看護協会との連携・協働
- 4) 行政・関係団体等との連携

●実効性のある取組推進のための数値目標

重要事業			
項目番号	目標値		現在値
1-2)	災害支援ナース研修修了者数	2025年度までに 200名	2023年12月末 125名
3-1)	ナースセンター紹介再就業者数 (県看護職員人材確保計画目標)	2025年度までに 304名	2023年度 350名
	「とどけるん」ナースバンク登録率 (県看護職員人材確保計画目標)	2025年度までに 80%	2023年度 39.8%
4-1)	卒後新人看護職員の県内就業率 (第8次保健医療計画目標)	2029年度までに 60%	2023年度 59.6%
4-2)	特定行為研修修了者数 (第8次保健医療計画目標)	2029年度までに 355名	2022年10月末 122名
基盤強化事業			
項目番号	目標値		現在値
1-1)	県協会会員数	2023年度末 12,475名	2024年3月 12,259名

●定款第4条に規定している事業に沿った重点事業・基盤強化事業の位置づけ

定款第4条規定事業	重点事業・基盤強化事業
1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業	4. 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進
2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	3. 看護職の確保・定着と働きやすい環境づくりの推進
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業	
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業	1. 全世代型地域包括ケアを支える看護提供体制の推進 2. 地域における健康危機管理体制の強化
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業	<基盤強化事業> 1. 基盤強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着の推進 2. 地区支部活動の推進 3. 政策推進のための組織力強化
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業	

令和6年度事業計画

本会は、公衆衛生の向上を目的とした公益目的事業並びにその公益目的事業の推進に資するための事業等を7地区と連携し次のとおり行う。

○事業（定款第4条）

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
2. 看護職の労働環境の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業
4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業
5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業
6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

○主な新規の取組

1. 看護の日・週間におけるPRバスの運行による看護の魅力発信
2. 看護職の生涯学習支援体制の構築に向けた取組み
3. 看護補助者の確保・定着及び看護職との協働の推進
4. 糖尿病重症化予防及び外来機能向上による健康支援体制の強化
5. 医療的ケア児等支援センターと連動した小児訪問看護師の確保と質向上
6. 訪問看護供給体制総合支援事業の拡充による総合相談窓口の設置
7. 専任教員養成講習会の開催による基礎教育の質の向上
8. 県看護研修会館の長期保全計画の策定
9. 看護協会ホームページのリニューアル

1. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

★新規

項目	内容	開催委員会・部署等
【重点4 看護の質向上及び看護職の役割拡大の推進】		
1 看護基礎教育・新人教育体制の整備 重点4-1)	(1) 基礎教育・新人教育体制の整備 ① 新人看護職を対象とした研修 ・新人看護職員多施設合同研修（地区別） ・専門職としての第一歩 ② 新人看護職員卒後研修実施指導者研修 ③ 看護教育協議会との連携・協議 ④ 基礎教育と臨床現場の意見交換会	業務執行理事 教育部 地区長
2 専任看護教員の育成・支援 重点4-2)	(1) 専任教員養成講習会の開催 ★	業務執行理事 教育部
3 特定行為等に係る研修制度の活用推進 重点4-3)	(1) 看護業務の整理・役割拡大、他職種との連携 ① 特定行為研修制度の広報 ② 指定研修機関・協力病院の確保、連携 (2) 特定行為研修受講の促進 (3) 特定行為研修修了者の活動支援	業務執行理事
4 資格認定制度（専門看護師・認定看護師 認定看護管理者）認定者等の活動支援 重点4-4)	(1) 認定看護管理者教育課程における養成・支援 ① ファーストレベル教育企画・運営 ② ファーストレベル修了生支援 ③ セカンドレベル教育企画・運営 ④ セカンドレベル修了生支援 ⑤ サードレベル修了生支援 (2) 資格認定者の活動支援 (3) 資格更新に向けての相談支援	認定看護管理者教育運営委員会 業務執行理事 教育部

3. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業

項目	内容	開催委員会・部署等
1 看護業務に関する看護の質の保証の推進	(1) 看護研究学会への参加促進 ① 研究倫理委員会の開催 ② 鹿児島県看護研究学会の開催 ③ 看護研究の取組み推進 ④ 看護研究支援員制度に関する調査研究のまとめ ⑤ 日本看護学会の開催案内 (2) 看護管理者の活動支援とネットワーク (重複) ① 地区長情報交換会 ② 各地区支部での看護管理者会の開催 (3) 職能委員会活動の推進 ① 職能独自の問題の検討・提言 ② 保健師、助産師、看護師のラダーの推進	業務執行理事 研究倫理委員会 学会運営委員会 教育委員会 学会運営委員会 地区長 職能委員会
2 情報提供と実態把握	(1) 国及び日看協の統計等の情報収集・分析 (2) 看護部長等のメーリングリストの活用	業務執行理事 総務部
3 看護業務改善等への提言	(1) 県への要望書の提出 ① 看護連盟、教育協議会との検討 ② 県議会議員による友好団体要望聴取並びに意見交換会	業務執行理事

4. 地域ケアサービスの実施及び促進等による県民の健康及び福祉の増進に関する事業

項目	内容	開催委員会・部署等
【重点1 全世代型地域包括ケアを支える看護体制の推進】		
1 看護提供体制の構築 外来機能・訪問看護・看護小規模多機能 居宅介護提供体制強化 重点1-1)	(1) 「訪問看護ステーションかごしま」に関する事業 ① 事業の適正運営・ICT化 ② 経営基盤の強化 ③ 広報活動(地域住民、会員・会員外への事業紹介) ④ ネットワークづくり ⑤ 居宅介護支援事業所の適正運営 ⑥ 関係機関・関係団体との連携協力 (2) 在宅領域、介護・福祉施設で働く看護職を対象とした研修会 ① 訪問看護師養成研修(県委託：ナースセンター事業) ・「入門コース」・「e-ラーニング」 ② 訪問看護養成研修公開講座 ③ 訪問看護ステーション新任期管理者研修 ④ 看護職能委員会Ⅱ企画研修会 (3) 訪問看護供給体制総合支援事業(県委託) ① 訪問看護供給体制総合支援検討委員会 ② 新卒訪問看護師受入れ事業所サポート ③ 地区別訪問看護意見交換会 ④ 看護小規模多機能居宅事業所交流会 ⑤ 看護小規模多機能事業所実態調査 ⑥ 介護支援専門員協議会と訪問看護ステーション協議会 との意見交換会 ⑦ 総合相談窓口の設置・情報発信 ★ (4) 外来機能の強化 ① 外来における在宅療養支援能力向上研修★ (R5年度途中)	訪問看護ステーションかごしま 教育部 看護職能委員会Ⅱ 業務執行理事 業務執行理事 教育部

項目	内容	開催委員会・部署等
2 地域における健康・療養支援体制の強化 重点1-2)	(1)糖尿病重症化予防に係る人材確保事業(県委託)★ 大隅地区、出水地区、大島地区 (2)保健師職能委員企画研修 産業保健部門との連携(メンタルヘルス) (3)外来における在宅療養支援能力向上のための研修(重複)	業務執行理事 対象地区地区長 保健師職能委員会 教育部
3 母子包括支援体制強化 重点1-3)	(1)医療的ケア児等支援等センター事業(県委託)★ ①相談対応 ②現場支援 ③人材育成 ④連携構築 (2)小児訪問看護師育成研修(県委託) ①オンライン研修 ②シミュレーション ③実施研修:医療機関(NICU)実習、訪問看護実習 (3)助産師活用推進事業(県委託) ①協議会の開催 ②研修:マッチング、報告会 (4)訪問看護ステーションかごしまの母子支援	業務執行理事 教育部 助産師職能委員長 業務執行理事 訪問看護ステーションかごしま 医療的ケア児等支援センター 業務執行理事
4 地域における看護職の確保と活躍推進 重点1-4)	(1)看護職の資格を活かした社会貢献 ①ボランティアナースの登録・活動推進 (2)ナースセンターの機能強化(重複)	業務執行理事 教育部 ナースセンター
5 看護におけるDXの現状・課題の把握 重点1-5)	(1)訪問看護供給体制総合支援事業 ①訪問看護に関するDXの現状等の把握★ (2)訪問看護ステーションかごしまでの取組み	業務執行理事 訪問看護ステーションかごしま
【重点2 地域における健康危機管理体制の強化】		
6 感染症拡大及び災害発生時における看護 提供体制の整備 重点2-1)	(1)災害支援ナースの活動の整備 ①災害支援ナース登録・リスト、物品管理 ②災害支援ナースの活動等の周知 ③災害対応マニュアル等の検討 (2)災害支援ナース養成研修の企画・運営 ①オンデマンド研修 ②演習研修 (3)災害看護レベルアップ研修の企画・運営 ①看護管理者・災害担当等を対象とした研修 (4)災害に関連した訓練への参加 ①日本看護協会派遣調整訓練 ②鹿児島県防災訓練 ③鹿児島市桜島火山爆発総合防災訓練 (5)新興感染症発生時の対応に関する検討 (6)県医師会・歯科医師会・薬剤師会との連携	総務部 業務執行理事 災害・感染症医療業務検討委員会 災害・感染症医療業務検討委員会 教育部 業務執行理事 業務執行理事 災害・感染症医療業務検討委員会 業務執行理事 災害・感染症医療業務検討委員会
7 本会BCPの具体化 等 重点2-2)	(1)本会BCPの具体的検討	総務部 業務執行理事

項目	内容	開催委員会・部署等
8 医療看護安全に関する支援	(1) 医療・看護安全対策に関する情報収集 ① 地域における取り組みに関する情報収集と支援 医療安全ネットワーク病院連絡会の開催 ② 日本看護協会関係会議への参加(重複) ③ 看護110番相談の実施 (2) 医療安全管理者の養成と質の向上 ① 医療安全管理者養成研修(eラーニング) ② 医療安全管理者養成研修(eラーニングの集合研修) ③ 医療安全対策検討委員会主催研修 (3) 関連機関団体との連携促進 ① 院内医療事故調査実施に伴う調査支援員の派遣 ② 医療事故調査支援団体の周知	地区ネットワーク病院 医療・看護安全対策検討委員会 医療・看護安全対策検討委員会 教育部 業務執行理事
9 県民の健康づくり推進に関する事業	(1) 生活習慣病予防事業及び介護予防事業対策への取り組み ① 関係機関の連携会議等への参加・協働 健康づくりイベント参加 ② 地区における「まちの保健室」の開催・地域ケア活動 ・開催に関する意見交換 ③ 他団体との連携 ④ 広報活動 (2) その他健康づくり等に関連した事業や協議会等への参加 ① 子ども・高齢者支援への取り組み ② 生涯を通じた女性の健康支援 ③ がん対策支援 ④ 難病・障害者支援 ⑤ 自殺対策	業務執行理事 各地区長 業務執行理事 各地区長
10 次世代育成支援事業の推進	(1) 思春期対策の取り組み ① 啓発活動推進 ② 関係機関との連携 ③ 性に関する指導の推進 ④ 性に関する研修会・交流会 (2) 「看護の心」普及事業 (重複)	助産師職能委員会 性に関する指導推進委員会 ナースセンター

5. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業

項目	内容	開催委員会・部署等
【基盤強化事業3 政策推進のための組織力強化】 基盤強化事業3-3)		
1 日本看護協会との連携を密にした重点事業の展開	(1) 日本看護協会関係会議への参加 ① 日本看護協会通常総会・職能別集会 ② 法人会・都道府県職能委員長会 ③ 九州地区法人会・連絡会・職能委員長会 ④ 担当者会議	業務執行理事 代議員 職能委員長
2 看護の日・看護週間の推進 (重複)	(1) 看護の日・週間でのPRバスの運用	業務執行理事、地区長
3 自然災害・感染症発生時における看護支援体制の推進 (重複)	(1) 災害支援ナースの活動体制等の整備 ① 災害支援ナースの養成研修企画、実施 ② 日本看護協会派遣調整訓練	業務執行理事 総務部 災害看護検討委員会
4 日本看護協会委託事業等の推進	(1) 日本看護協会委託研修の実施 (2) 日本版ナース・プラクティショナー(仮称)制度 検討委員会への参画	教育部 業務執行理事

6. その他本会の目的を達成するために必要な事業

項目	内容	開催委員会・部署等
【基盤強化事業1 基盤強化に向けた会員サービスの向上と会員確保・定着の推進】		
1 会員加入・継続の促進 基盤強化事業1-1)	①各事業・研修を通してのPR活動 ②広報活動の充実 ・看護協会ホームページの定期的改善 ・「看護かごしま」等広報紙の作成と普及 ・ユニセフなど関係機関・団体との連携 ③会員の動向分析と理事会等での情報共有 ④県医師会、高齢者施設・障害者施設等団体へのPR ⑤看護学校学生(入学式・戴帽式・卒業式等)への看護協会のPR ⑥常勤役員、地区支部長及び看護連盟協働による会員加入活動 ⑦会員支援に関する事業の充実 ・看護職賠償責任保険制度加入促進 ・会員の福利厚生充実 (各種表彰制度への推薦、慶弔・災害見舞制度の運用 役員・委員の傷害保険加入、研修ポイント制の利用促進) ⑧図書室管理・運営の整備・充実	業務執行理事・協会職員全体 総務部 広報委員会 総務部 業務執行理事 業務執行理事 業務執行理事 地区長 業務執行理事 総務部
2 会員情報管理システムの広報及びシステム管理体制の強化 基盤強化事業1-2)	①会員情報管理の効率化・精度向上 ②施設担当者へナースシップの活用促進 ③会員へのキャリアナース登録の推進	総務部
3 研修管理システムの推進 基盤強化事業1-3)	(1) 研修管理システム(マナブル)の周知等による登録者の増加	教育部
【基盤強化事業2 地区支部活動の推進】		
4 地区看護管理者間のネットワーク 基盤強化事業2-2)	(1) 地区看護管理者間のネットワーク強化 ①地区支部ごとの看護管理者会(研修会・交流会)の開催	業務執行理事
5 地区支部間の連携強化 基盤強化事業2-3)	(2) 地区支部間の連携強化 ①地区長情報交換会	
【基盤強化事業3 政策推進のための組織力強化】		
6 計画的な職員確保・育成 基盤強化事業3-1)	(1) 計画的な職員確保・育成 ①業務執行理事会での検討 ②職場研修 ③職員連絡会	業務執行理事
7 看護連盟・教育協議会との連携 基盤強化事業3-2)	(1) 看護連盟・教育協議会との連携 ①県等への要望活動 ②看護連盟定例会 3回/年 ③連盟と協働での会員確保活動 ④専任教員養成研修等を通して教育協議会との連携強化	教育部 業務執行理事
8 日本看護協会との連携・協働 基盤強化事業3-3)	(1) 日本看護協会との連携・協働(重複)	教育部 業務執行理事
9 行政・関係団体等との連携 基盤強化事業3-4)	(1) 行政・関係団体等との連携 ①県看護係との定例会 ②県関係部署との連携 ③関係団体(三師会、訪問看護ST協議会、栄養士会、POS協会、女性団体連絡協議会等)との連携	
10 協会における円滑な組織運営と看護研修会館の管理	(1) ハラスメント相談窓口の設置 ①看護協会職員用 ②研修講師、受講生、各種委員等 (2) 災害・新興感染症感染拡大時、火事等の対応 ①事業継続計画の見直し及び体制整備 ②火災・地震等発生時の職員・研修生の避難及び消火訓練 (3) 県看護研修会館建設準備委員会 ①長期保全計画の策定 ②長期保全計画に基づいた会館の改修 (4) 館内外情報管理 ①館内ランのセキュリティ対策 ②外部情報のセキュリティ対策	業務執行理事 業務執行理事 総務部 業務執行理事 総務部

実習指導者講習会を終えて



【受講生代表】
いまきいれ総合病院
上川畑 晴貴

令和5年11月20日から始まった33日間の実習指導者講習会も1月19日の閉講式をもって終講となりました。第5次カリキュラム変更に伴い看護学校の指導体制も変化し、ICTの活用やコミュニケーション能力、臨床判断能力を身につけるための基礎的能力の強化が求められています。充実した実習を行ってもらうために臨床で働く私たちが、思考発話を使って学生へ指導を行っても、伝えたい内容が学生に伝わっているのか、どこまで伝えればよいのか、指導方法が適切であるのか悩む日々が続いていました。今

回の実習指導者講習会で学ぶ機会を頂けたことで多くの学びを得られました。教育の本質や各分野における医療現場の実際、実習指導方法、6つの構成要素による授業デザインを用いたロールプレイ演習など看護学生時代を思い出すような講義・演習でした。そして、仲間たちとともに学び、考えた研修期間はとても充実した日々でした。

特に6つの構成要素による授業デザインを用いたロールプレイ演習では、指導者、学生、患者、観察者の各役割から感じた思いや気づきについて、集団リフレクションを通して、自身を振り返る貴重な体験をしました。私はたくさんのことを学生へ伝えたい、学んでほしいとの思いから、思考発話を用いた指導を実践しました。しかし、その思いとは反対に学生の思考を停止させ、指導者と学生の認識のズレを生むことに気づき、これから指導するうえでの課題となりました。また、実習に来る学生は、質問しても答えられなかったらどうしよう、失敗してしまうのではないかなど、不安・緊張状態にあることを場面を通して改めて自覚することが出来ました。

指導者は、学生が安心して実習に臨める雰囲気や環境づくりを行い、「心理的安全性」を確保することができると指導体制が必要であることも学びました。患者一人ひとりに個性があるように学生にも個性があることから、先入観や偏見を持った指導を行うのではなく、学生のレディネスが最大限に発揮される実習指導を行い、教えることを通して私たちも共に学び育っていきたいと思います。

私は来年度から本格的に実習指導者として看護学生への指導がスタートします。一人で抱え込まず、教育の本質と6つの構成要素による授業デザインなど実習指導者講習会で学んだことを伝達していきます。さらに病棟スタッフや指導教員と協力しながら、学生が看護理論など根拠に基づく看護展開の実践や「実習が楽しい」、「看護が楽しい」と思えるような経験が積める実習指導を行っていきます。

最後になりましたが、今回の実習指導者講習会で講義をしてくださった講師の方々、演習に入って頂いた看護学校の先生方、そして研修の機会を提供してくださった看護協会の方々、教育部の方々には本当に感謝しかありません。ありがとうございました。

以上を受講生代表の挨拶とさせていただきます。



令和5年度 実習指導者講習会 閉講式

「働き続けられる職場環境について考える」 意見交換会をしました



開催日時 令和6年 2月1日 (木) 13:30～14:30

参加者 八田会長 渡邊副会長 今村専務理事 林常任理事 広報委員5名

まず、はじめに渡邊副会長より、現在の鹿児島県の看護師の就業状況について資料に基づき説明をいただいた。鹿児島県の看護師就業者総数は、令和2年をピークに減少している。看護師の年齢構成を10年前と比較してみると、若い世代に支えられていた10年前に比べ35歳以上の年齢層が多くなっている。就業場所別の傾向としては看護師・准看護師ともに介護保険施設等への就業が増えており、就業場所が医療機関以外にも広がっている。

以上の説明をふまえて働き続けられる職場環境についての意見交換会を行った。

各施設の現状と実施している対策について

- ①看護師、補助者のマンパワー不足を感じている。その理由の一つとして、全体に占める20～30代のスタッフ割合が多く、結婚、出産などライフイベントが重なり、一気に人数が減り、人手不足につながっている。対策として外国人を看護補助者として採用、保育所の併設定年を65歳にし、最大雇用を70歳まで延長している。
- ②入退院が多く、業務量が多い。
- ③病院のさまざまな加算取得により看護師業務が必然的に増えている。タスクシフト、タスクシェアが必要だが、他職種の人手不足もある。医師の働き方改革で看護師が担う業務も多い。
- ④コロナの中で仕事と家庭の両立が難しくなり離職に至った。
- ⑤准看護師が正看護師を取得するための支援が必要。
- ⑥院内看護部の取り組みとして「ママ友会」を開催し、子育て世代の意見交換会を行っている。院内に託児所があるが、勤務時のみしか預けられないシステムのため自分の休みが取れないなど実際の声を拾う場として有効活用できている。



継続して働き続けられている理由

- ①昔からの憧れの病院で働いており、家族のサポートがあるため続けられている。
- ②家族のために働くというモチベーションが維持できている
- ③職場の雰囲気が良く、子育てに対する理解がある。
- ④通勤バスがあり、残業がほほない。
- ⑤会議等が勤務時間内にできている。(休日に出てこなくてよい、ZOOM使用)
- ⑥有休がとりやすい→旅行などリフレッシュできる。
- ⑦クリニカルリーダーや研修の整備が整っている。



八田会長

意見交換を通して感じたこと

職場環境、有給取得のしやすさ、キャリアアップ、残業がないなど多岐にわたった支援が必要であること、仕事のしやすさとともにプライベートの充実が図れる環境が重要であると感じた。また、育児休暇・介護休暇などの職場復帰後の利用できる制度（休み、時短勤務等）の全体的なアナウンスがなく、復帰に不安を抱えているという意見もあり、事前のアナウンスが必要であると感じた。



川島広報委員長





2024年「看護の日・看護週間」事業

5月14日(火)にPRバスが走ります!



◎走行ルート・時間

①鹿児島県庁
(行政機関)



出発式 10時～10時30分

②イオンモール鹿児島
(大型商業施設)



11時～12時30分

③鹿児島市立谷山北中学校
(中学校)



出前授業 13時～16時

イオンモール鹿児島におけるイベント開催

①健康フェスタ2024

- ・日 時 5月14日(火) 11時～15時30分
- ・場 所 水の広場
- ・内 容
 - ♥多職種連携による健康相談
看護職、歯科医師、薬剤師、
栄養士、理学療法士
 - ♥進学・就業相談



②キラリ!看護のシゴト写真・パネル展

- ・開催期間 5月12日～5月18日
- ・場 所 2Fブリッジ

看護師たちの活動の様子を写真でご紹介しています



教育委員会

令和5年度は4回の教育研修会を企画し、全て対面形式で研修会を行いました。コロナ5類移行とはいえ、未だ残存するなか感染対策を講じながらの開催でしたが、多くの参加を頂き、学びの深い研修が行えたと考えます。12月の「採用・定着・離職防止について」の研修では、主に管理職の方の参加となり、多くの病院・施設が抱える問題について今後の方向性を見出せたのではないかと考えます。

今回は全て対面形式であったが、ハイブリッド形式を取り入れることで、時間や場所、環境の制限を超えて、より多くの参加が期待できると考えます。引き続き、出水地区の看護職の質の向上に貢献できるよう取り組んで参ります。

委員長 島屋 さおり

地域ケア委員会

令和5年度は6か所でのイベントへの参加を計画しておりましたが、再開されつつあるイベントも感染状況に応じて規模の縮小や内容の変更等により参加できるものが限られていました。その中で病院関係の健康フェスタの2か所に参加しました。健康フェスタに参加された方は、自身や家族の健康について意識も高く、様々な健康チェックの数値に興味を持たれ、協会の血圧測定や健康相談にも多くの方が来ていただきました。今年度は、スタッフ用ベストを新しくしましたので、



地域での活動の方法を模索しながら、地域住民のニーズに応じた健康維持・増進・疾病予防のために貢献できるよう取り組みたいと思います。

委員長 阿多 洋子

医療安全ネットワーク委員会

出水地区のネットワーク担当病院と各施設の医療安全管理担当者との連携を図り、情報共有または支援を通して出水地区全体の医療安全の質向上を図ることを目的に活動しています。

多くの医療安全管理者の悩みは、専従または専任問わず医療安全管理者1名のみのお互いのいわゆる完全な「おひとりさま医療安全管理者」で取り組んでいる施設が多いことです。同じ視座を持つ相談相手がいることは救いになるに違いないという気持ちで、出水地区の医療安全管理者が集う会議を年4回開催して活動しています。オンライン会議ではありますが、1年の会議を通して顔の見える関係構築が一段と進み、気軽に意見交換が行えるようになったと感じています。なかでも今後課題となってくる身体拘束最小化に向けた取り組みに対しても、施設の特性を超えた活発な意見交換が始まっています。

現在活動している施設数は7施設ですが、今後は賛同施設の輪が広がるように広報面も検討し、事例検討なども取り入れながら安全な医療・看護の提供、質の向上に取り組んでまいります。

委員長 中村 元和

地域ケア委員会

今年度は、看護協会出水地区が新型コロナウイルス感染症の中、地域住民のために最前線で活動してきたとを称え「令和5年阿久根市市民表彰 社会福祉部門」で表彰していただきました。地区内でのこれまでの活動を認めていただいたことに感謝しつつ、今後の更なる地区活動への期待と捉え、地域住民の健康に寄与できる活動を推進して参りたいと思います。

地区長 新井田 香

教育委員会活動報告

大島地区教育委員会では、新型コロナウイルス感染症拡大に伴いスケジュール変更しましたが、年間5回の教育研修を無事終えることができました。

奄美群島における災害を考えるでは、「日頃の備えが大切」医療機関との連携・情報共有をもっと行う必要がある」と多くの学びを得ることができました。

標準予防対策研修では、「PPE 着脱法の再確認ができた。」「清潔不潔の区別が出来ているか今一度見直していきたい」など、看護の現場で活かせる学びができました。次年度も大島地区の看護の質向上のため、実践に活かせるよう教育活動をしていきたいと思ひます。

委員長 坂口 一彦



大島地区

評議委員会から

当初、COVID-19の影響で評議委員会は8月までZOOM会議でしたが10月より通常通りになり現在7回、開催しています。対面会議は、自然と会話が弾み、意見交換し易く、細かい部分の確認ができるようになりました。改めて対面の良さを感じています。今後も災害や、新興感染症などの脅威は続いていきますので評議委員会の意見交換を活発にし、会員の皆様のご理解とご協力を頂きながら、様々な課題に取り組んで参りたいと考えます。

地区長 森田 英樹

地域ケアサービス委員会活動報告

大島地区地域ケアサービス委員会では、地域に根ざした看護協会活動を目指しています。

活動内容としては、例年「まちの保健室」「奄美市進路ガイダンス」「施設訪問」「奄美市学びフェスタ」などがありますが、ここ数年は、新型コロナウイルス感染症の影響で活動中止の憂き目にあっていました。今年は5月に新型コロナウイルス感染が第5類に分類されたため、数年ぶりの活動再開の年となりました。しかし委員のほぼ全員が活動の進行をどうしていいのかわからず、手さぐりの1年でもありました。それでも、後半追い上げて4件の活動を計画し、うち3件を遂行することができました。

中学生対象の性教育では「性と生命の問題」～産婦人科医の視点から～の医療講演に参加しました。中学生が生命の成り立ち・尊さを学ぶ様は、まさに真剣そのもので、こちらが感動を覚えました。まーじんま（認知症カフェ）では、認知症の患者・家族を支えるには、まーじんま単体だけでなく、市や看護協会等様々な団体との連携が必要なのだということを知りました。大島高校の1・2年生を対象にした進路ガイダンスでは、保健師、助産師、看護師それぞれから仕事の内容や魅力、進路の取り方をプレゼンしました。年度末の最後には、イオン大島店のご協力をいただき、1階出入り口前において、災害に備えるべき物品を記したピラを100部配布しました。令和6年は5月に奄美大島で県の災害対策訓練が行われるため防災内容のピラ配りとなりました。数年ぶりの活動再開ということもあり、今年はいろいろと反省すべき点や改善すべき点がありました。次年度は今年度の反省も踏まえ看護協会の活動内容の周知拡大と行政、地域の方や他職能団体との交流を図り連携を密にしていきたいと思ひます。

委員長 前田 英徳



高校生進路ガイダンス



中学校訪問・広報活動

ナースセンターだより

Vol. 148



「eナースセンター」は
看護職の無料職業紹介事業所です。
ご登録はこちらから。

離職時の届出が努力義務となりました。
職場を退職された時には
「とどけるん」への登録をお願いします



研修事業

令和6年度の研修事業は以下のとおりです。

詳細は協会のホームページ及び令和6年度教育研修計画プログラムをご参照ください。



研 修 名	目 的	対 象 者	開 催 予 定 日
再 就 業 支 援 セ ミ ナ ー	就業に向けて必要な知識と技術を学び、看護実践力と就業意欲を高め、職場復帰を容易にする	1年以内に就業を希望している看護職	10月29日(火) 11月6日(水) 11月13日(水)
再 就 業 技 術 支 援 セ ミ ナ ー (採血)	再就業を目指す未就業看護職が、特定の看護技術(採血等)を習得することにより容易に職場復帰できることを支援する	未就業、3か月以内に就業を希望している看護職	偶数月 第4木曜日
再 就 業 応 援 セ ミ ナ ー (応 援 カ フ ェ)	求人施設と求職者の交流を通して、看護の領域の多様性について認識を深め求職者の動機づけをする	県内就業を希望する学生および未就業看護職	1回目：始良市 8月3日(土) 2回目：鹿児島市 11月6日(水)
潜 在 助 産 師 再 就 業 支 援 セ ミ ナ ー	未就業または、就業1年未満の助産師を対象に、産科医療の現状を踏まえ、最新のマタニティケア等を理解する	未就業助産師 (新人助産師合同研修共同開催)	10月26日(土) 11月13日(水) 11月16日(土) 12月7日(土) 12月21日(土)
看 護 人 材 確 保 ・ 活 用 対 策 セ ミ ナ ー	看護職の人材確保対策の促進と、看護職が魅力を感じる職場づくりや情報発信について考える	採用担当者 看護管理者	7月24日(水)
救 護 者 養 成 研 修	イベント等の救護活動業務に従事する際、専門職として急病などに対する応急手当の知識と技術を学び実践できる	未就業でイベント等の救護活動業務に従事希望する看護職(既受講者は除く)	5月22日(水)

◆ナースセンターでは就業支援につながるように、多くの研修を計画しております。多数のご参加をお待ちしております。

令和5年度 出水応援カフェ報告

日時：令和6年1月26日（金） 場所：出水市保健センター
 参加者：受講生8名（当日参加者1名含む）
 年齢構成 30代：4名 40代：1名 60代以上3名
 当日協力員：出水市役所健康増進課2名（課長・係長） 県看護協会出水地区支部3名
 参加施設：出水郡医師会広域医療センター・出水総合医療センター・訪問看護ST まいん
 内容：①採血技術演習・手洗い体験 ②講話「看護職の求人求職の動向」
 ③求人施設と求職者の交流会い



結果：出水地区で行政・看護協会出水地区支部・ハローワーク出水が連携を図り、人材確保対策に向けての取り組みが出来た。看護職確保の地域偏在がある中で、今回の取組みを各地区で水平展開していきたい。



手洗いチェック



シミュレーターでの技術演習



令和6年度 看護職員就業相談員紹介

<新旧メンバー紹介>

- 就業相談はもちろん、ナースセンターへの情報提供など更なる連携を期待しております。どうぞよろしくお願いいたします。
 - ・志布志ふるさとハローワーク：今古川 則子 様
 - ・ハローワーク国分：作田 礼子 様

看護職の皆さまのお仕事相談にきめ細やかに対応できるよう頑張ります。ぜひ、お気軽に相談窓口をご利用下さい。また、ハローワークと連携して求人施設の皆様との情報交換に努めてまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

- 令和5年度就業相談員として、ご活躍していただきましたお二人には感謝申し上げます。今後のご活躍を祈念いたします。
 - 宮園 道子 様（志布志ふるさとハローワーク）
 - 三島 真美 様（ハローワーク国分）

令和6年度の各ハローワークの相談日

*網掛けの部分は祭日などの関係から日程が変更となっております

ハローワーク	相談日	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指 宿	第3火	13:30~16:30	16	21	18	16	20	17	15	19	17	21	18	18
加 世 田	第2水	13:30~16:30	10	8	12	10	14	11	9	13	11	8	12	12
川 内	第3火	13:30~16:30	16	21	18	16	20	17	15	19	17	21	18	18
伊 集 院	第2火	14:00~17:00	9	14	11	9	13	10	8	12	10	14	18	11
出 水	第3火	13:30~16:30	16	21	18	16	20	17	15	19	17	21	18	18
国 分	第2月	9:00~12:00	8	13	10	8	19	9	21	11	9	20	10	10
か の や	第3木	8:45~11:45	18	16	20	18	15	19	17	21	19	16	20	27
大 隅	第2水	8:45~11:45	10	8	12	10	14	11	9	13	11	8	12	12
志 布 志	第3水	10:00~12:00	17	15	19	17	21	18	16	20	18	15	19	19
熊 毛	随 時	14:30~16:30		15				18						
名 瀬	第3火	14:00~17:00	16	21	18	16	20	17	15	19	17	21	18	18
鹿 児 島	第3木	13:30~15:30	18	16	20	18	22	19	17	21	19	16	20	27

令和5年度 再就業技術支援セミナー報告

🌸採血セミナーで使用中的の物品紹介🌸



3カ月以内に就業希望の方、お待ちしています

令和5年度の受講者：28名（平均年齢45歳）未就業で参加された24名のうち12月までに12名の方が就業されました

令和5年度 施設訪問報告

ナースセンターでは、求職者の現状についての情報提供や求人施設の強みを活かした求人票作成の案内や説明をさせていただき、就業相談員が求人施設を訪問しています。学校訪問や地方での応援カフェの打ち合わせの際、近隣の求人施設や行政25カ所（病院14、介護福祉1、行政・HW10）を訪問し情報共有させていただきました。各地域で活躍されている就業相談員の方々も、近隣の施設を18カ所訪問し情報提供していただきました。
ナースセンターの職員一同、各求人施設の特長を求職者の方々へアピールしマッチングに繋げていきたいと考えております。
『求人施設の皆さま方・・・施設訪問時は、お忙しい中情報共有していただき感謝しております。』



求人施設の
皆さまへ

令和6年4月から労働条件明示のルールが変わります!!

e ナースセンターの求人票に下記労働条件明示追加事項を記入してください。

<追加事項>

- ①従事すべき業務の変更の範囲
- ②就業場所の変更の範囲
- ③有期労働契約を更新する場合の基準

<求人票への記入欄>

- ①その他雇用上的の特記事項
- ②勤務先施設のPR、特記事項
- ③雇用上的の特記事項



【離職看護師等届出制度「とどけるん」届け出状況】

2015年10月～2024年3月までの届出状況

全国 206,681名 鹿児島県 3,239名
2024年1月の届出（鹿児島県） 12名
2024年2月の届出（鹿児島県） 45名
2024年3月の届出（鹿児島県） 15名



鹿児島県ナースセンター

〔看護師等無料職業紹介所 46-ム-010002〕
相談日：月～金 9:00～12:00 13:00～16:00

（来所相談は要予約）

住 所：〒890-0064 鹿児島市鳴池新町21-5
TEL:099-256-8025 FAX:099-256-8079

Eメール:kagoshima@nurse-center.net

ホームページ:https://k-kango.jp

【e ナースセンター登録有効求人・有効求職状況】

	R6.1月	2月	3月
求人数(人)	879	896	910
求職者数(人)	381	399	402
求人倍率	2.31	2.25	2.26
就業者数(人)	25	27	19

理事会報告

令和5年度 第6回 理事会

日時：令和6年1月13日（土）13：30～16：00
17名出席

- 協議事項
 - 1 基本方針に関する事項
 - 1) 令和6年度能登半島地震の対応について
 - 2) 令和5年度鹿児島看護協会事業検討会を踏まえての今後の取組について
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 第8次保健医療計画等に関連して当看護協会から県への提言について
 - 3 管理的事項
 - 1) 令和6年度改選役員・推薦委員並びに2025年度代議員及び予備代議員の推薦状況について
 - 2) 県看護協会建設準備委員会について
 - 3) 県看護研修会館壁補修について
 - 4) 県看護協会ホームページについて
 - 4 会員支援関係
 - 1) 令和6年度鹿児島看護協会名誉会員候補者について
 - 2) 令和6年度鹿児島看護協会業務功労者知事表彰候補者の推薦について
- 報告事項
 - 1 基本方針に関する事項
 - 1) なし
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) ナースセンターに関連した事業について
 - 3) 看護職員就業相談事業について
 - 4) 今村節子先生祝フローレンス・ナイチンゲール記章受賞記念披露会について
 - 5) 医療的ケア児等支援センターについて
 - 6) 災害支援ナース養成研修及び今後の対応について
 - 3 管理的事項
 - 1) 職員の雇用状況について
 - 1) 理事会議事録について
 - 4 会員支援関係
 - 1) 令和5年度鹿児島看護協会会員数及び令和6年度会員継続申し込み状況について

令和5年度 第7回 理事会

日時：令和6年3月9日（土）13：00～15：00
16名出席

- 協議事項
 - 1 基本方針
 - なし
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業の基本的考え方及び令和6年度生涯教育研修計画（案）について
 - 2) 糖尿病重症化予防に係る人材育成事業
 - 3) 看護補助者確保支援事業
 - 4) 令和6年度訪問看護総合支援事業
 - 5) 令和6年度小児訪問看護師育成研修会
 - 3 管理的事項
 - 1) 令和5年度補正予算案について
 - 2) 令和6年度事業計画案及び予算案について
 - 3) 令和6年度鹿児島看護協会通常総会等について
 - 4) 令和5年度事業計画案及び予算案について
 - 5) 令和6年度役員・職能委員・推薦委員候補者について
 - 6) 令和6年度専務理事及び常任理事候補者の選定について
 - 4 会員支援
 - 1) 鹿児島看護協会会長表彰者候補者の推薦について
 - 2) 能登半島地震の支援金について
- 報告事項
 - 1 基本方針
 - 2 事業推進に関する事項
 - 1) 教育事業について
 - 2) ナースセンターに関連した事業について
 - 3) 看護職員就業相談事業について
 - 4) 医療的ケア児等支援センターについて
 - 5) 令和5年度訪問看護供給体制総合支援事業について
 - 6) 令和6年度看護の日・看護週間関連事業について
 - 3 管理的事項
 - 1) 県看護協会職員体制等について
 - 2) 県看護研修会館壁補修について
 - 3) 県看護協会ホームページについて
 - 4) 理事会・運営委員会議事録について
 - 4 会員支援
 - 1) 令和5年度及び令和6年度の鹿児島看護協会会員数

※毎回、日本看護協会理事会報告、地区長情報交換会報告を口頭で、職能委員会報告、地区報告、委員会報告他団体会議報告、県外出張報告を書面で行っています。

写真募集

看護がこしまの表紙を飾りませんか？

本会にて厳正な審査の上決定します。

応募資格
会員

鹿児島県に関する内容で、風景・季節感のあるもの。
紙面に作品名と応募者の所属施設名、氏名を掲載します。
応募作品は返却いたしませんので、あらかじめご了承ください。

※未発表で、かつ応募者が一切の著作権を有しているオリジナルのデジタル作品に限る。

採用者には「クオカード」1,000円進呈！

所属施設名、お名前、作品名を明記の上応募ください。（データ添付）

申し込み先メールアドレス kakankyo@orange.ocn.ne.jp



鹿児島県看護協会の看護管理者 メーリングリスト登録のご案内



管理者向け情報共有の方法の一つに、メーリングリストを活用しています。（コロナ関連、協力依頼の呼びかけ、管理者向け最新情報の提供など）まだ、ご登録されていない施設は、是非ご登録してください。
メール：kakankyo@orange.ocn.ne.jp 宛に、件名「メーリングリスト登録希望」として、施設・職位・氏名をご記入のうえ、ご返信ください。

看護専門職として
社会に貢献しよう



会員の増加と福祉の
向上のため活動しよう

編集後記

桜舞うなか、新しい風と共に新生活がスタートした方も多くいらっしゃると思います。

今年度もみなさんに鹿児島の看護の情報をお届けしていきますので、ぜひ「看護がこしま」を手にとって読んでみてください☆

広報委員一同



公益社団法人
鹿児島県看護協会
Kagoshima Nursing Association

鹿児島市鴨池新町 21-5
TEL.099-256-8081 FAX.099-256-8079
URL <https://k-kango.jp>
E-mail kakankyo@orange.ocn.ne.jp